

▶本日のロータリーソング「奉仕の理想」 - ソングリーダー: 増田 一真 会員

加藤 文昭 会長の時間



本日は、安藤さんと本多さんの2名が新会員として入会いたしました。今期はこれで5名の 新会員入会となり総勢51名のクラブとなりました。川島増強常任委員長と三浦増強委員長 のお蔭と感謝いたします。本日の例会の後、歓迎会を開きますのでよろしくお願いいたします。 さて、最近、昆虫の被害を耳にします。アリやハチやクモや蚊にさされたと聞きます。確かに 命にかかわることもあるので気を付けなければなりません。しかし、それにしても虫嫌いの人 が多いですね。アブラムシとかクモなど見つけると大騒ぎです。虫から見たら巨人の人間の方 がよっぽど怖いのに凄く怖がる。野菜に虫がいるとその野菜を捨ててしまう。農薬がない証拠

なのに。確かにアブラムシなどは衛生上よくないかもしれないが、怖がり方が異常です。私の家族も虫嫌いでアブラムシやクモが出ると大変です。なので孫たちも大騒ぎになります。

しかし、そのムシですが、すごい力を持っているのです。たとえば、蚊です。庭に出たりするとたちまち刺されてしまい ます。それには、理由があります素晴らしいセンサーを持っているからです。人の息を感じる(二酸化炭素)センサー 体温を感じるセンサー、空気の流れをキャッチするセンサーまだ、理由がはっきりしていませんが、血液型がわかりO 型を好むそうです。そのセンサーで人間を見つけ皮膚に着地するとまず、超音波センサーで血管を探します。針を刺 し血を吸うと痛いので麻酔を打ちます。これがかゆみの原因です。次にのこぎりのようなもので皮膚を切り裂き次に 針を刺し、血液を凝固しないように血液凝固阻害剤を打ちそして血を吸うと云う事をあっという間にしてしまう。この 蚊一匹でどれだけ人間に貢献しているか、医療のあらゆる分野、薬、機械工学、宇宙開発、ロボットの研究、センサー の開発など多岐にわたって活用されています。昆虫は全動物の75%を占めています。これから昆虫に人類が、どれ ほどの恩恵をこうむるか未知数だと言われています。これから虫を見たらすぐ殺すのでなく、お前たちは凄いんだなと 敬意をもって処分してください。

幹事報告	- スマイル報告
 ・理事会報告 ・11月6日、13日はIGM席例会 ・11月12日 地区大会 9時開会 ・10月22日 一泊例会(宿泊10名、宴会25名) ・10月15日 ポリオ撲滅街頭活動 ・10月10日 午後1時30分 アイセル21にて「体感おしごと館」チラシ分配作業 ・10月の誕生日 稲垣会員、久保田会員、小林会員 ・10月の結婚記念日 高畑会員、加藤会員、安藤会員、望月徹会員 岡本会員、小谷野会員、岡崎会員、城塚会員、針谷会員 ・米山奨学生 奨学金授与 	 ■会員からのスマイル総額/20,000円 加藤会員、柳瀬会員、川島会員、三浦会員、長嶋会員
静岡中央ロータリークラブ週報	
クラブ会報委員会 / 稲垣 信一郎 是永 俊晴 海老名 英彰	

ホームページ http://shizuoka-chuo-rc.jp/ メールアドレス 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp

静岡中央ロータリークラブ调報



■柳瀬 英雄 会員

~ ロータリークラブと私 ~



本日入会の、安藤さん、本多さん、入会おめでとうございます。私の入会は25年前で、 白髪もなく、初々しく、若々しかったです。

昭和26年6月生まれで66歳です。若いつもりでいましたが、いつの間にか歳をとって しまいました。私の家族ですが、結婚していない長男と、結婚している娘2人、孫が2人、 ロータリーが嫌いな女房がおります。あるロータリークラブの行事で「手に手つないで」 を歌った時に、どのおじさんかわかりませんが、脂っこい手で、「二度とロータリーは行か ないと毛嫌いされてしまいました。

私の入会時の紹介者は井尻会員のお父さん、このクラブの初代会長であります、吉永さんでした。今は格式 がないとは言いませんが、昔のロータリークラブは非常に格式が高く、ピリッと張りつめた空気の中、入会のあ いさつをした覚えがあります。

1999年7月、もうお辞めになられた海野早男会長の下で幹事をやらせていただきました。これには曰くがあり まして、副幹事だったのですが、幹事にトラブルがありまして、副幹事を1ヶ月やったところで、幹事に昇格するこ とになりました。その反省もありまして、加藤会長の時に身を正して今一度幹事をやろうと引き受けさせていた だきました。

また、清水中央RCのガバナーをされました生子さんから、地区に出てくれないかとお話をいただき、地区に4 年間ださせていただき、勉強させていただきました。今はありませんが、世界社会奉仕委員会の小委員長もや らせていただきました。

2011年-2012年度、クラブの25周年記念の時に曽根田さんに助けられて、会長をやらせていただきました。 私は何か役をもらうと、自分に不幸がまわってきます。姉の長男が結婚して気仙沼で子供もできて、幸せに暮ら しておりましたが、2011年東日本の大震災で、甥っ子が津波に流されて亡くなってしまいました。

25周年の事業として、岩手県宮古から少年ラグビーチームを招待して記念ラグビー大会を行いました。静岡 市長も熱を入れていただき、本当に素晴らしい大会ができました。

私と加藤会長の関係ですが、お互いに日大三島出身です。加藤さん の下で身も心も捧げるという思いの中、健康診断で「血液検査の結果、 腎臓の数値がおかしい」と言われ、吉川先生に診てもらったところ、すぐ に県総に行った方がいいということになりました。大動脈瘤でした。本 当に吉川先生には命拾いをさせていただきました。あんなにロータリー クラブ嫌いだった女房に「お父さん、ロータリークラブに入っててよかっ たね」と言われました。



最後に私の好きな言葉で締めさせてください。「花を枝が支え、枝を 幹が支え、幹を根が支えている、しかし根は人に見えない」

委員会報告

·社会奉仕委員会(長嶋委員長) 10/15 ポリオ撲滅街頭募金(青葉イベント広場) ・職業奉仕委員会(松下委員長) 10/10 アイセル21 午後1時30分より 体感おしごと館のチラシ分配作業お願い致します。 新会員 安藤 寿弥 会員 本多 由加理 会員



THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA - CHUO DIST. 2620

本稿の担当: 稲垣 信一郎